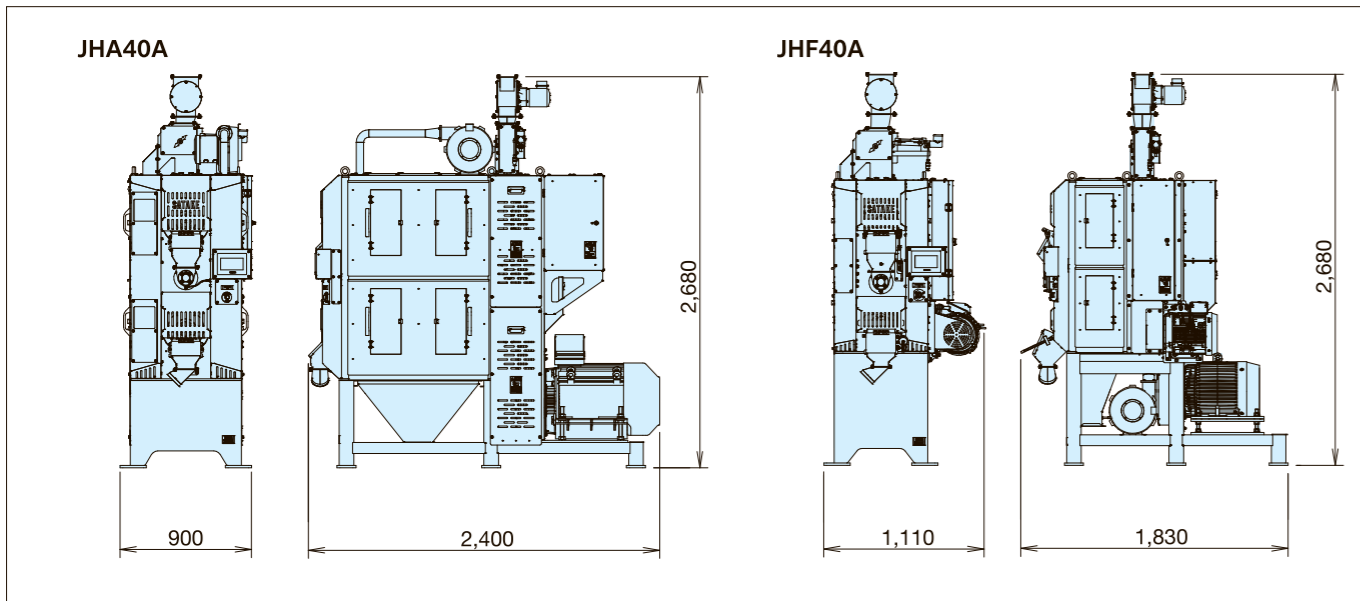


仕様

製品名	ミルソフト	ミルクリア		
型式	JHA40A	JHF40A		
対象原料	日本国内産特定米穀(中米・小米・もちくず等)※1			
処理能力	3,000~4,000 kg/h ※2			
最小ロット	60 kg			
精米方式	研削 + 研削 (2連座)	摩擦 + 仕上 (2連座)		
所要動力	合計	55.65 kW	合計	28.1 kW
	ロータリーバルブ	0.2 kW	ロータリーバルブ	0.2 kW
	搗精部1	55.0 kW	摩擦部	22.0 kW
	搗精部2		仕上部	5.5 kW
	ファン	0.4 kW	ファン	0.4 kW
抵抗装置	0.05 kW	抵抗装置	-	
電源仕様	3相200V 50/60 Hz			
質量	1,680 kg(モータ含む)	1,000 kg(モータ含む)		
吸引風量	35 m ³ /min(吸引静圧:1.0kPa 空運転時)	20 m ³ /min(吸引静圧:1.0kPa 空運転時)		
使用空気量	800 NL/min(使用空気圧: 0.6 MPa) ※3			
使用環境温度・湿度	温度5~40℃、湿度80%以下 但し結露無きこと			
オプション	コントロールタンク(容量: 200 kg) ※4、昇降機、本体架台、2次空気取り入れダンパ、2口切換弁			

※1 水分14~16%で、国内農産物規格規程に定める等級の1~3級に適合しない規格外の原料が対象となります。
 ※2 容積重750 g/Lの場合です。原料種類・容積重・加工条件・求める品質・メンテナンス頻度により変動します。
 また、必ずサタケ選別加工総合センターに試験加工を依頼してください。
 ※3 オプション昇降機の残留除去を含んだ場合となります。
 ※4 オプションのコントロールタンクには上限レベル計と下限レベル計が標準装備されています。

寸法 (単位:mm)



⚠ 機械は取扱説明書をよく読み、じゅうぶんに点検整備をして正しく安全に使いましょう。商品の外観、仕様は性能改良等により、予告なく変更する場合があります。本文中の商品名、サービス名、社名ロゴ等は当社または当社関連会社の登録商標または標準ですので、当社の許可なく転載、複製等をすることを禁止します。

■お問い合わせ窓口
 北海道 TEL.(011)812-2888 関東 TEL.(03)3253-3112 北陸 TEL.(076)207-6108 松山 TEL.(089)982-6991
 東北 TEL.(0197)64-0113 新潟 TEL.(025)287-0179 関西 TEL.(06)6867-6027 九州 TEL.(092)412-0411
 仙台 TEL.(022)287-2744 中部 TEL.(0586)73-2179 中四国 TEL.(082)420-8615

株式会社サタケ

広島本社
 〒739-8602 広島県東広島市西条西本町2番30号
 TEL.(082)420-8549 FAX.(082)420-0003

東京本社
 〒101-0021 東京都千代田区外神田4丁目7番2号
 TEL.(03)3253-3112 FAX.(03)5256-7270

ホームページURL <https://www.satake-japan.co.jp>

カタログ制作年月 2024年2月 No.488-00

株式会社サタケはマネジメントシステムの国際規格であるISO9001とISO14001の認証を取得し、高品質な商品・サービスの提供に努めています。

ISO9001
 認証取得
 (品質マネジメントシステム)

ISO14001
 認証取得
 (環境マネジメントシステム)

特定米穀用精米機

ミルソフト・ミルクリア

JHA40A / JHF40A



※設置イメージ

SATAKE CORPORATION

粒が小さく割れやすい米も優しく精米。

特定米穀用精米機として、研削式精米機(JHA40A)と摩擦式精米機(JHF40A)をラインアップ。2種類の精米機を組み合わせることで、ビール用・米菓用・味噌用など様々な用途に合わせた最適な精米を可能にします。

MILLSOFT ミルソフト

研削精米

JHA40A



MILLCLEAR ミルクリア

摩擦・仕上精米

JHF40A



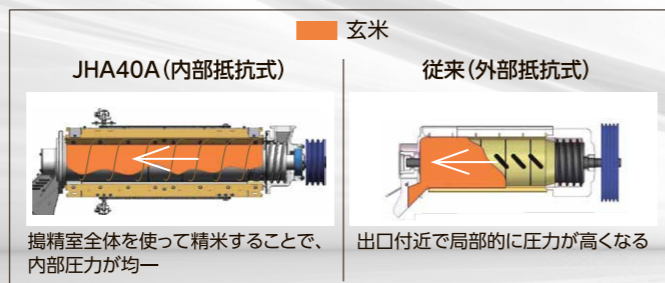
研削精米

JHA40A

内部抵抗式の採用で、糠切れの良さ、穀温上昇の抑制を実現します。

■ 糠切れが良い内部抵抗式

一般的な外部抵抗式は出口付近で局部的に圧力が高くなりますが、内部抵抗式を採用し搗精室全体を使って精米することで、内部圧力が均一となり、お米に優しい精米となります。また、穀層を均一に広げることで風通りの良さを促し、穀温上昇を抑えた糠切れの良い精米に仕上げます。



■ 清掃が容易なフルオープン構造

精米機のメンテナンスに欠かせない清掃を簡単に行えるよう設計にも配慮。サイドパネルを外すと搗精室全体がオープンになります。内部糠室はゆとりあるスペースを確保しており、機内清掃が容易に行えます。

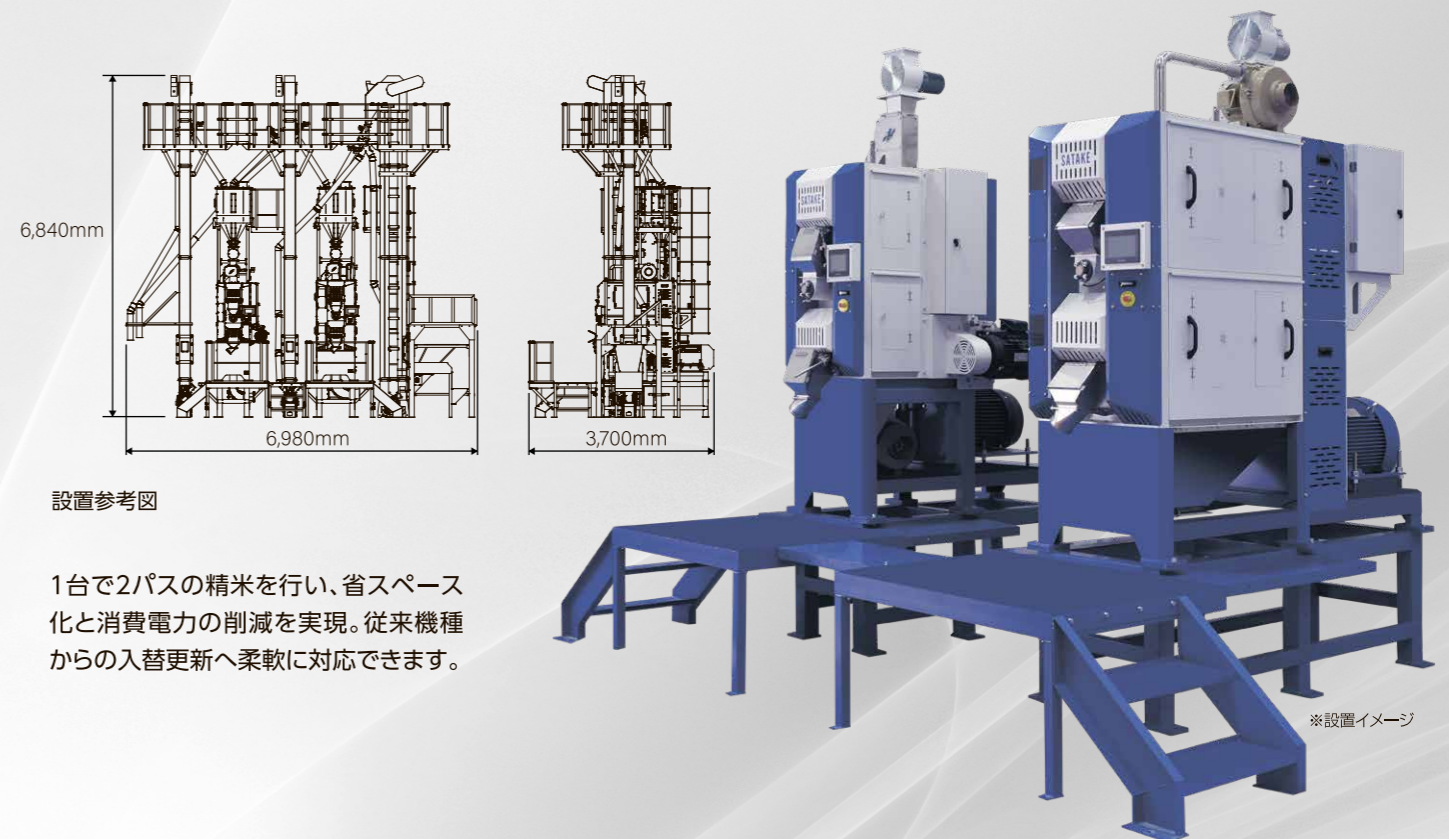


■ 正面で操作、目盛を確認

正面で操作が完結するようにタッチパネルや確認用の目盛を正面に配置。また、加工されたお米の状態は、正面排出口で容易に確認できます。2パス目は電流値設定による自動調整で操作性が向上し、設定後は自動で精米度合を調整します。



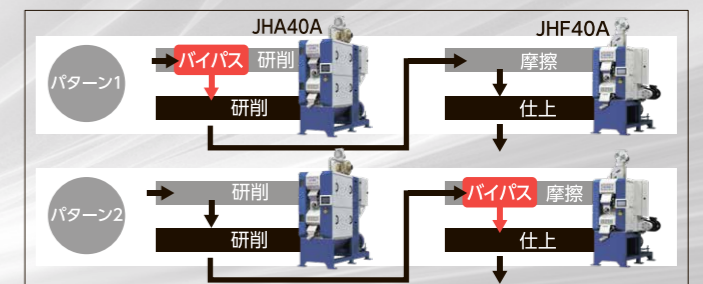
RICE MILLING MACHINE FOR SPECIFIC RICE



■ 原料に合わせて搗精切替

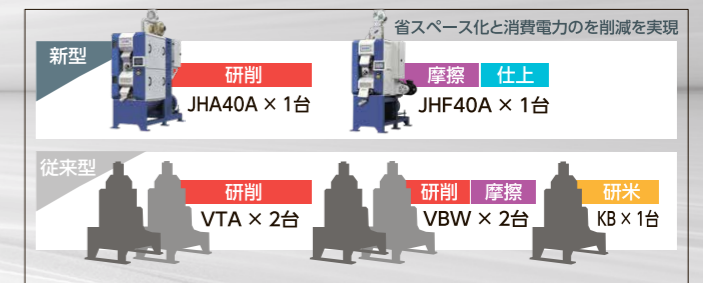
原料の状態や用途、製品要求に合わせて、研削1パス目や摩擦のバイパスなど搗精切替ができます。

- JHA 研削1パス目のバイパスが可能
- JHF 摩擦のバイパスが可能



■ 消費電力の削減

1台で2パスの精米を行い、従来機3工程分(研削・摩擦・研米)の精米品質をミルソフトとミルクリアで実現します。従来機との入れ替えにおいても消費電力の削減が見込め、利益改善に貢献します。



摩擦・仕上精米

JHF40A

摩擦と仕上による2パスで、白度の追求や胚芽の除去に対応します。

■ 摩擦と仕上をユニット化

摩擦精米機と仕上精米機をユニット化し、省スペースに対応した設計です。研削精米機で取りきれない胚芽や背筋を除去し、白度の高い精米に仕上げます。

